

KAGOSHIMA Y'S MEN'S CLUB

鹿児島2018
ワイズメンズクラブ

No. 334

4月号

国際会長
アジア会長
西日本区理事
九州部部长

Henry Grindheim [ノルウェー]
Tung Ming Hsiao [台湾]
大野 勉 [神戸ポート]
小田 哲也 [福岡中央]

“Let us walk in the Light - together.” 「ともに、光の中を歩こう」
“Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
“Healthy mind & healthy body make healthy club”
2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
“Enhancement and activation of each clubs throw interesting various activities.”
— Healthy Clubs make Happy and Strong Kyushu Region! —
「多様な活動で各クラブの充実と活性化を!~健康なクラブが九州の元氣をつくる~」

2017
2018 鹿児島クラブ会長: 坂口 松平『楽しい奉仕。楽しい談話。』



鹿児島YMCAチアダンス 全国大会 優勝!!

1年間目標にしてきた、チアダンスの全国大会、USA Nationals が終わりました。
昨日は小学生 3 チーム、今日は中学生 2 チーム、高校生以上のチームが 1 チームの計 6 チームがこの晴れの舞台を経験しました。
全チームこの大舞台に恥じない立派な演技をしてくれました。特に中学生チームのマーベラスは、全国大会で初めての 1 位!!!
一番大きなトロフィーをもってかえってきてくれました。全チーム全国大会を経験出来ました。
1年間応援ありがとうございました。

【結果】

小学生

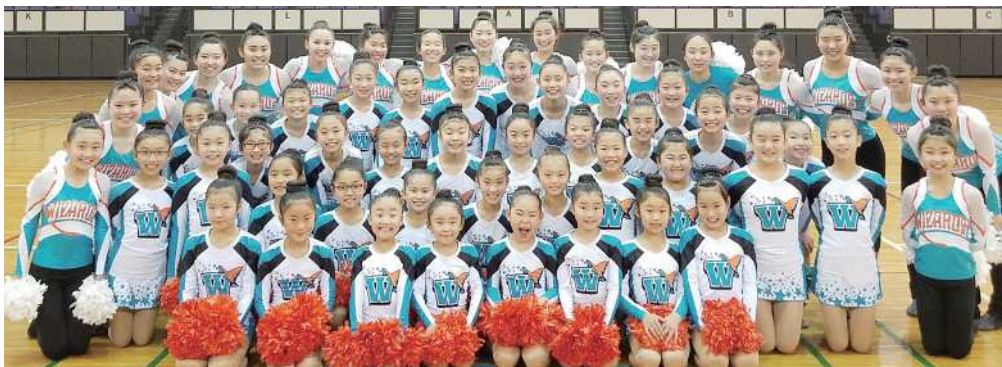
スイミー 4 位 ベストインプレッション賞受賞
ポピー 6 位
デイジー 6 位

中学生

マーベラス 1 位
エンデバー 8 位

オープン (中3以上)

ファープユラス 10 位



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

vol.
10

鹿児島クラブ会長
坂口松平

Chairman
会長
通信

「楽しい奉仕。楽しい談話。」

今月は、YMCAでいつも頑張っている新内ワイズに卓話をお願いしました。YMCAブランディング第二弾のお話や、大活躍中のチアダンスチームのお話などをして頂けると思います。

さて、イタリアシリーズも大詰めを迎え来月が最終回になります。今回は、53箇所の世界遺産のうち、是非訪れたい2箇所をご紹介します。

最初は、プツリャ州(長靴のアキレス腱付近)にある、カステル・デル・モンテ(山の城という意味)です。城とは言いますが、何もない標高540Mの丘の上にポツンと建っていて、軍用としては、全く役にたちそうもない不思議なお城です。未だに何のために立てられたか解っていないそうです。真上から見ると2重の正八角形になっていて、外側の正八角形の角に、それぞれ、正八角形の塔が立っています。外側の正八角形と内側の正八角形が壁で囲われているので、その間が台形の部屋になっています。内側の正八角形の中は、吹き抜けの中庭になっています。

建設を命じたのは、13世紀の神聖ローマ帝国皇帝のフリードリヒ2世。スペイン生まれで、父方が神聖ローマ帝国皇帝、母方がシチリア王国国王の血筋です。フリードリヒ2世は、4歳でラテン語の読み書きを修得、青年になるまでに、アラビア語を含む七ヶ国語をマスター、歴史や数学、神学から音楽まであらゆる諸芸に通じる天才でした。特に有名な史実は、第六回の十字軍の指揮をとり、戦いではなく交渉でエルサレムの「無血開城」を成し遂げ、聖地奪還に成功したことです。アラブのスルタンとの交渉がうまくいったのは、皇帝がアラビア語に通じ、アラビア人の宗教や考え方を理解する懐の深さがあったものと容易に想像できます。塩野七生さんは、ルネッサンスの先駆者として、まず、第一にフリードリヒ2世、次に、画家のジョットを挙げています。

次に、ナポリ郊外にある、ガゼルタ宮殿です。ここは、太陽王ルイ14世の孫にあたる、ナポリ王カルロ7世が18世紀後半に作らせた宮殿です。ブルボン家の出身のカルロ7世(出身はマドリッド)が「イタリアのヴェルサイユ宮殿」を作ったことになりましたね。この宮殿を一躍有名にしたのは、スターウォーズのエピソード1と2のアミダラ女王(ナターリー・ポートマン)の居城として使われたことです。さらに、トム・クルーズの「MI3」、ダン・ブラウン原作の「天使と悪魔」(主演は、トム・ハンクス)でも、ヴァチカン内部として使われたそうです。

ヴェルサイユ宮殿と異なる点は、ヴェルサイユ宮殿が全体的に幾何学的な人工的な設計であるのに対し、ガゼルタは自然の美観をなるべく生かそうとしているところでそうです。広大な庭園、噴水など、ゆっくり一日を過ごすことができそうです。

vol.
10

西日本区理事
大野 勉

Director
理事
通信

2022年に向けて

「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」

"Healthy mind & healthy body make healthy club"

桜の開花が例年より早いのはなぜか。ある発表では、厳しかった冬の寒さと春の暖かきの差が大きく、つぼみがびっくりして早く咲いたとのことでした。

つらい、悲しい時期は人間だれしもあります。その最中にある時は、いつまで続くかわからず、気が滅入りそうになります。でも、つぼみは持ち続けたいものです。「いつか春が来る」その思いに応えるような「ある人の温かさ」と接した時、心の春は訪れます。

私たちワイズメンは、つぼみをふくらませられるような「温かい人」になれます。

ワイズ自身にも、周りの人にも、「春が来る」ことを信じている限り、春を共に迎えられるような、そんなワイズメンでありたいものです。





総主事だより

なぜ、意図、意思をもって他者を暴力で傷つけることができるのでしょうか。そうせざるを得ない原因があれば誰にでも起こることなのでしょうか。安全であるはずの学校で銃の乱射が起きてしまう国、障がいのある方や高齢者の方などの命を奪ってしまう痛ましい事件が続く国、戦禍や紛争地域でなくても、日常の中でこのような悲劇が起こるのは何故でしょうか。日本では、親子、夫婦間という大切な家族であるはずの関係におけるDVも大きな問題となっています。それぞれに原因があるのですが、それが何であっても他者を暴力によって傷つけることは絶対に許されませんし、勿論「いじめ」も同様に許されることではありません。これら無くすには、自分自身が大切に貴い存在であることを知り、他者も同じかけがえのない存在であることに気づくことが、何よりも重要と考えます。そしてその気付きには、多くの体験による人としての成長が必要です。スポーツや文化、芸術に触れ感動すること、異なる考えや価値観を持つ人との交流なども、成長の機会となります。子どもたちや青年に、そのような機会を多く提供することが必要と言えるでしょう。戦争のない世界となりますように。銃が必要でない国でありますように。戦争や暴力、差別やいじめのない、ポジティブネットのある豊かな社会を創るために祈ります。

2018年度 日本YMCA同盟年間 聖句「隣人を自分のように愛しなさい」（マルコによる福音書12章31節）
日本YMCA同盟総主事 神崎 清一



今月の樹

ハイノキ

学名は *Symplocos myrtacea* で、ハイノキ科ハイノキ属の常緑小高木である。最近新築の家のシンボルツリーとして良く植えられるようになった。新緑の葉の色と、真っ白な花の対比が美しい。他のハイノキ科の木との区別が難しいが、ハイノキの葉が一番細くて先端が尾状になっていること、鋸歯は鈍いがはっきりとしていること、などから区別しやすい。霧島には特に多く、モミ・ツガ林の下層は一面この木で覆われている。花は4-5月に咲く。雄しべが花弁より長く突きだしていて、まるで放射状に吹き出しているように見えるが、これがハイノキ科の花の特徴である。花の後の核果は7mmほどで、8-10月には黒紫色に熟す。樹皮は暗黒色-灰色で、粘りがあって折れにくい。この木の灰を媒染剤として使用したことから「灰の木」と呼ばれるようになった。

MESSAGE Y' S MEN' S CLUB

野口さん「子ども食堂」の話ありがとうございました。子ども食堂を継続するのが一番難しいのではないかと思った。継続できる体制をどう構築できるかが課題ではないかと思う。

徳田ワイス

「こども食堂」がボランティアの思いやりで、鹿児島市で10ヶ所位あると卓話を拝聴し勉強になった。継続的な場所とボランティア行事としての保険加入。今後の活動には、社会福祉協議会や民生委員、児童委員さんとの連携のことなどが今後の重要課題になるのでしょうか。

樋脇ワイス

きょうのワイス例会は多くの方の参加があり、活気ある会に見えました。また、今年度の西日本区メネット事業の事業計画にも上がっている“子ども食堂”について私も大変関心を持っておりましたので、今回メネット企画例会として、鹿児島で実際携わっていらっしゃる野口さんの卓話を聞く事が出来てとても参考になりました。簡単なことではないですが、せめて子供達に未来に向けて希望の持てるような場つくる一助になっていけたら…と思います。

園屋メネット

今日のメネット企画例会は西日本区の主題をふまえて有用な内容だったと思います。日頃から関心を持っていた話題について、野口さんからいろいろなことを教えていただき勉強になりました。また小園さんご夫妻からの体験談で、この問題がとても広くて深いものを感じました。自分に何ができるか考えるきっかけとなりました。ありがとうございました。

園屋ワイス

4 Regular meeting

定例会

日時 平成30年4月24日 火曜日
 会場 ジェイドガーデンパレス
 司会 小園ワイス
 書記 園屋ワイス

1	開会点鐘	坂口 会長
2	ワイスソング	全 員
3	会長挨拶	坂口 会長
4	ゲスト・ビジター紹介	
5	食前感謝	神村 ワイス
6	会食	
7	諸報告	
	①鹿児島YMCAの報告	新内 ワイス
	②次期の鹿児島クラブ役員案	坂口 会長
	③その他	
8	卓話：「ワイス、YMCAの伝え方」	
	卓話者：新内ワイス	
9	ハッピーバースデー	園屋メネット 神村メネット
10	YMCAソング	全 員
11	なごりはつきねど	全 員
12	閉会点鐘	坂口 会長

今月の聖句

心の清い人々は、
 幸いである、
 その人達は神を見る。

(マタイ5章8節)

4 Planning meeting report

企画例会報告

日時：平成30年4月9日 月曜日
 19:00~21:00
 場所：旧珈琲館かみむら
 出席者：神村、園屋、坂口、松若、松永

3 Regular meeting report

定例会報告

日時：平成30年3月27日 火曜日
 場所：ジェイドガーデンパレス
 出席者：20名
 司会者：園屋ワイス

3月例会の記録

クラブ在籍者	14名
出席者	8名
メネット	3名
ゲスト	2名
ビジター	7名
メイクアップ	0名
3月出席率	57.1%

3月合計金額 **¥6,981**

献金有難う
 もしやげます。

行事予定

	5月企画例会	5月定例会
日時	5月7日 月曜日 19:00~21:00	5月22日 火曜日 19:00~21:00
場所	後日	ジェイドガーデンパレス

鹿児島ワイスメンズクラブ

チャータ ▶ 1990年2月12日

事務所 ▶ 〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目43-7 1F 鹿児島YMCA内

定例会 ▶ 毎月第4火曜日 場所：ジェイドガーデンパレス

企画例会 ▶ 毎月第2月曜日 場所：珈琲館かみむら（時間は企画例会・定例会とも19:00▶21:00まで）